

## 第40回 社協チャリティバザー 実施報告書

— 社協チャリティバザーは、平成30年度で40回目を迎えました —

平成30年12月9日(日)、エブノ泉の森ホール2階において、社会福祉関係団体及び協力団体・グループや市民の皆様からいただいた品物を市価の半額程度で販売、売上金はすべて市民の福祉活動に活用することを目的として第40回社協チャリティバザーを開催しました。



開催に先立ち10月18日(木)に共催団体による準備会を開催し、11月1ヶ月間で物品提供・寄付金の受付を行いました。台風による被害を受けた市民や企業も少なくない中ですが、町会や共催団体をはじめとした各団体でも取りまとめいただき、たくさんの品物をご寄付いただいたの開催にいたしました。

当日は登録ボランティアグループ「手話サークルいちよう」が手話通訳のボランティアを実施

### 【値付け】

昨年に引き続き、社会福祉センターからエブノ泉の森ホールまで品物を運ぶことになった本年も、協力者は2会場にわかれての作業となりました。12月9日(土)、午前9時から社会福祉センターに値付けと開封作業を担う協力員が集まり、値付けした品物を車両に積載。午前10時にエブノ泉の森ホールに集まった協力員が搬入口から各売場に品物を運びました。お昼は社会福祉センターでは、登録ボランティアグループ「泉佐野食生活改善推進委員会」の皆さんによるカレーライス、泉の森ホールでもレストラン泉の森にて昼食を提供しました。

### 【当日】



12月9日(日)、午前8時半のエブノ泉の森ホール開館と同時に開場を待つ来場者の列ができ、10時の販売開始とともにメイン会場のレセプションホールはいっぱいとなりました。

レセプションホールは200円以上の品物を集中レジ方式で販売した他、オークションのコーナーを設置しました。今年は100円コーナー・野菜コーナー・衣類コーナーはエブノ泉の森ホール正面玄関前に設けた屋外テントで販売を行いましたが、こちらも盛況でした。



レセプションホールは一時入場制限を行うほどの盛況でした

午前 11 時からオークションを開始、企業などから提供のあった自転車、宿泊招待券・食事券・入浴招待券・空気清浄機・掃除機・相撲取りの手形等目玉商品が落札されると会場はおおいににぎわい、盛り上がりました。

午後 2 時にはすべてのコーナーで販売を終了し、各種団体・ボランティア・社協関係者 110 名の協力者によって片づけを行い、無事に終了しました。

【当日売上げ及び寄付金額】

コーナー	第 40 回売上金	第 39 回売上金
100 円コーナー	94,502 円	140,610 円
200 円以上コーナー	580,855 円	302,500 円
野菜コーナー	32,050 円	67,752 円
衣類コーナー	80,200 円	83,050 円
オークションコーナー	194,050 円	237,500 円
美術品		39,500 円
寄付金・当日募金箱	407,401 円	400,344 円
合計	1,389,058 円	1,271,256 円

《前回より、+117,802 円》

大型商品提供者（敬称略・順不同）

関西エアポートワシントンホテル、犬鳴山温泉 不動口館、犬鳴山温泉 み奈美亭、大泉観光株式会社、社会福祉法人 犬鳴山、イオンリテール株式会社・イオン日根野店、大阪タオル工業組合、大阪泉州農協、阪南青果(株)、株式会社 向新、たこ焼き ぴょんぴょん、お好み焼き 水無月、株式会社 リノ、不二製油株式会社、バイキング左近（左近商事株式会社）、焼き肉やまや、グループホーム泉州、(株)平善、明治安田生命りんくう営業所、サンワールド株式会社、ケーユーララ 射手矢 康之、右馬野 博、川下 廣夫、田中 恒雄、麻生川敏行



100 円コーナー・野菜コーナー・衣類コーナーはエブノ泉の森ホールの正面玄関前屋外にテントを設営。

寒波のなかでしたが、風よけと参加者の熱気で寒さもふきとぶ盛況でした